

◇原田 實氏新著◇ (人間の力と光との活動を勵す)

# 新刊 人間への教育

四六判 最上製  
美本 六百頁  
正價金  
貳圓八拾錢  
送料十二錢

世界は人間の心を忘れ人間の姿を見失つて居る。家庭からも学校からも社会からも人間の力と光とが消え失せてゐる。思へば、價値の顛倒を力説して靈魂の貧民を睥睨した哲人の心と自然に歸れと絶叫して外形の奴隷を叱咤した革命家の心とが慕はしい。私は切に人間の心を思ひ人間の姿を想はざるを得ない。この思慕と志願とが本書を書かせたと云へる。私は私達の家庭と学校と社会とは今や「人間への教育」を深く考へて見なければならぬ一大危局に立つて居るといふことをつくづくと思ふ者である(自序の一節)

◇志垣 寛氏新著◇ (青年教育者必讀の要書)

# 新刊 弱きものゝ上に (師範生)

四六判 最上製  
美本 四百頁  
正價金貳圓  
送料十二錢

弱きものゝ上に恵まれた様々な虚偽と呪いと脅迫のどん底に悩みながら乍らも尙且つ其の清く美しくい心を失はなかつた一師範生の雄々しい人生の記録を見よ。藝術と教育の葛藤 燕棘・譚翁・利己・嫉妬・欺瞞とあらゆる險惡のすがたにむせ返る師範教育の現状はわが新人の深刻なる描寫によつて遺憾なく暴露された。

◇市川 一郎氏新著◇ (最も初學者に適する入門書)

# 三版 最新認識論講義

四六判 洋裝  
正價金  
壹圓  
五拾錢  
送料四錢

本書は認識の根本問題に關する過去現在の學說を眞に何人にも理解し得るよう巧妙簡明に講述せるものなり。一度本書を讀むる人士も將又既刊類書の難解に絶望せる人々を會得するの歡喜を味ひ得るや疑なし篤學の十

◇市川 一郎氏新著◇ (現代教育)

# 三版 教育の基礎たる社

本書は米國碩學の近著に係る應用社會學の一なる教育的社會學に立脚する教育說の社會學的解釋とを講述せるものである。過去のものが如く、行き詰れる現代の教育は是非共社會學に依て改造され大にして根本的なる教育說は狭隘なる天地に踏踰せる今日の教育ある愛國の士の必讀を要請す。(文部省は勅令を以て社會

◇瀧本二郎氏新著◇ —(國家及人類の爲)

# 三版 社會労働問題と産兒制限論

新マルサス主義は創唱せられたれども未だ完全に批判せる書は出ず本書は著  
これが根本的解決は産兒制限による外なしとの見地より歐米に親しく留學し  
労働状態を精査してその所信の正否を検討研究力説せるものなり。内容は大  
社政策解決と産兒制限：人類解放實現と産兒制限：人道と産兒制限  
族自滅論と産兒制限：世界平和實現と産兒制限：英米に於けるマルサ  
筆は自覺ある現代青年が有識者には必ずや何らかの暗示と啓發とを與ふる

◇江幡龜壽氏新著◇ —(生物界の研究は近來白熱的に盛なり)—

# 三版 增訂教育的生物學

生物學は地球生物群の成立發育の因由茲に其法則を明かにせんとする學である此の學に依らずんば人間  
の真相と人生の歸趣を知るを得ず本書は著者が専攻の生物學を教育的見地より平易に講述せるものにして  
實に現代必讀の書なり。

(目次の一斑)：生存慾の具體的表現：原始生活より智的生活へ：生物學的國家觀：死と永生：  
：遺傳と人生：生の鬭争と人口論：生命の繼：人類の運命觀：生物學上より觀たる人間作成の  
力：人間の發育と教育：青年女性の研究：婦 改造論と生物學的批判：社會問題と生物學的意義

四六判最上製  
美本全壹册  
正金貳圓  
送料十二錢

館發行 振替貯金口座 東京七八七番

506  
81

終